

ディプロマ・ポリシーと学修成果の関連

【英語コミュニケーション学科】

学修成果 ディプロマ・ポリシー	①多文化・異文化に関する知識を理解し、責任ある地球市民として平和な社会づくりに貢献できるようになる (知識・理解、態度・指向性)	②高いレベルの語学力・コミュニケーション能力を活用できるようになる (汎用的技能)	③これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、社会の課題を発見・解決できるようになる (統合的な学習経験と創造的思考力)	④批判的思考力を持って、主体的に社会と向き合えるようになる (汎用的技能)
①自己と他者を尊重する心をもって、積極的に相互理解を図り、平和を創造するために共に歩むことができること。	○			
②高度な英語運用能力とコミュニケーション能力を身につけていること。		○		
③幅広い教養に育まれた論理的思考と批判的精神を駆使し、グローバル化する社会の課題に向き合えること。			○	
④地域社会と国際社会の課題を深く理解し、その一員として主体的に行動・貢献できること。				○